

公園内で見られる植物

写真は6月10日(日)
自然観察会で見られた
植物です



マサキ (ニシキキ科)

花／6～7月、葉脈から集散花序をだし、黄緑色または緑白色の花7～15個つける。



ソヨゴ (モチノキ科)

花／雌雄別株。6～7月、本年枝の葉脈から長い柄をだし、白色の花をつける。



ヤブムラサキ (クマツヅラ科)

花／6～7月、葉脈から集散花序をだし、紅紫色の花を2～10個つける。



クリ (ブナ科)

花／雌雄同株。花期は6月。新枝の葉のわきから長さ10～15㎝の尾状花序をやや上向きにだす。



ウリカエデ (カエデ科)

果実／翼果。分果は長さ約2㎝で無毛。翼は水平に開き、赤みを帯びる。6～10月に熟す。



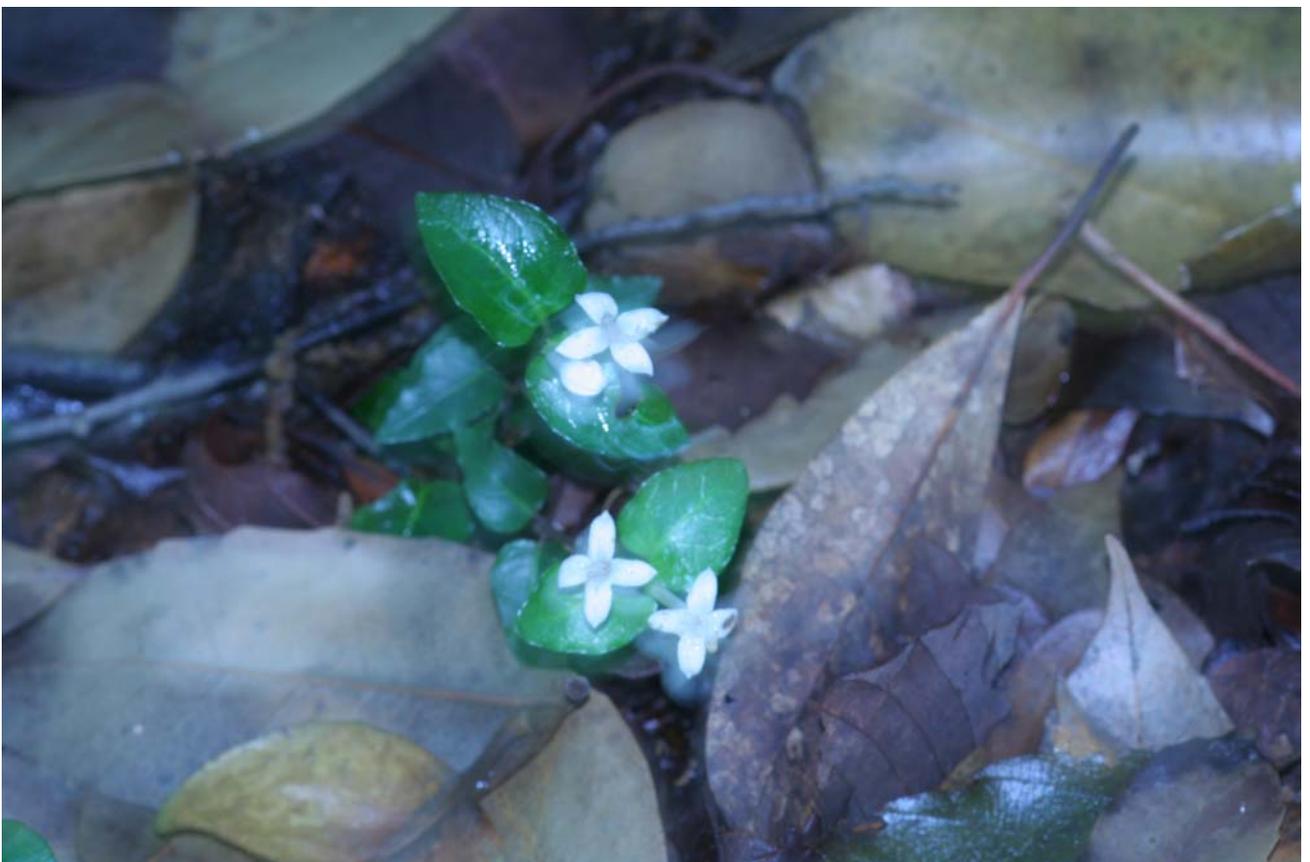
ネジキ (ツツジ科)

花／5～7月、前年枝の葉脈から長さ4～6㎝の総状花序をだし、白い花を下向きに多数つける。



オカトラノオ (サクラソウ科)

花序を虎の尾に見立てたもの。丘陵の日当たりのよい草地などに生える高さ0.6~1メートルの多年草。



ツルアリドオシ (アカネ科)

産地の林内に生える常緑の多年草。茎は地上をはい、長さ10~40センチになり、節々から根をだす。



ササユリ (ユリ科)

葉が笹に似る。花期6～7月。



ハコネウツギ (スイカズラ科)

花／5～6月、枝先や葉脈に2～3個ずつ花をつける。